



ウミニナの仲間

大きさ：殻長 4cm。

特徴：砂泥質の干潟の表面や転石上に群生している。

泡瀬3丁目付近の干潟から、フトヘナタリ、ヘナタリ、カノコガイ、ネジヒダカワニナ、ヒメカノコガイなどの貝類が確認されている。これらの貝類は、汽水性の貝類である。しかし、確認された場所には河川が流れていないので、地下水と関係していると考えられている。つまり、泡瀬干潟では、干潟全体のスケールで、陸域から海域に向けた淡水地下水の流れが存在する。